MASPRO

BC papabo

BCアンテナ

BS・110°CS ANTENNA

BS・110°CSアンテナ
受信周波数 11.7〜12.75GHz

BSC45R

DC15V方式

取扱説明書

BSディジタルハイビジョン対応

110°CSディジタル放送対応

右旋円偏波用

BS・110°CS（スカパー！110）受信用です。
スカイパーフェクTV!は受信できません。

BS Digital 110°CS 百獣の王 Hi-Vision

MASter of PROduction
生産の覇者

高性能G/T値を保証

マスプロBCパラボは，高効率ディッシュと高性能コンバーターによって，BSから110°CSまで広帯域にわたって最高水準のG/T値になっていますから，雷雨・豪雨などで衛星電波が弱くなったときに威力を発揮します。
（G/Tは，アンテナ利得とコンバーターの雑音指数（NF）によって決まる衛星アンテナの総合性能です。）

G/T

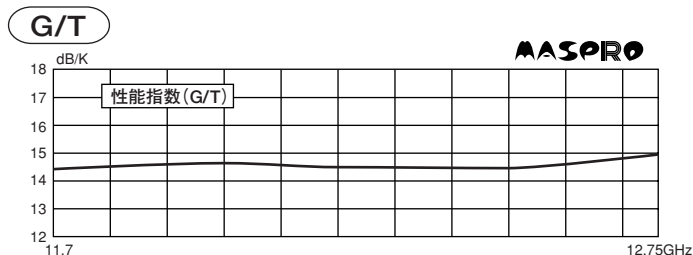
MASPRO

dB/K 18 17 16 15 14 13 12

性能指数（G/T）

11.7 12.75GHz

優れた位相雑音特性

局部発振回路の位相雑音は，BS・110°CSディジタル放送を安定した画像で受信するために重要な性能です。コンバーターは，マスプロ独自の発振回路設計により，優れた位相雑音を実現していますから，BS・110°CSディジタル放送受信に最適です。

110°CSディジタル放送に対応

1台のアンテナで，BSディジタル放送と，110°CSディジタル放送の右旋円偏波が受信できます。

JEITA DH JEITAディジタルハイビジョン受信マークは，（社）電子情報技術産業協会に登録された一定以上の性能を有する受信システム機器に付けられるシンボルマークで，衛星放送および地上ディジタルテレビジョン受信用アンテナや機器の性能を証明するものです。

●ご使用の前に，この「取扱説明書」をよくお読みください。
●お読みになったあとは，保存してください。

⚠警告

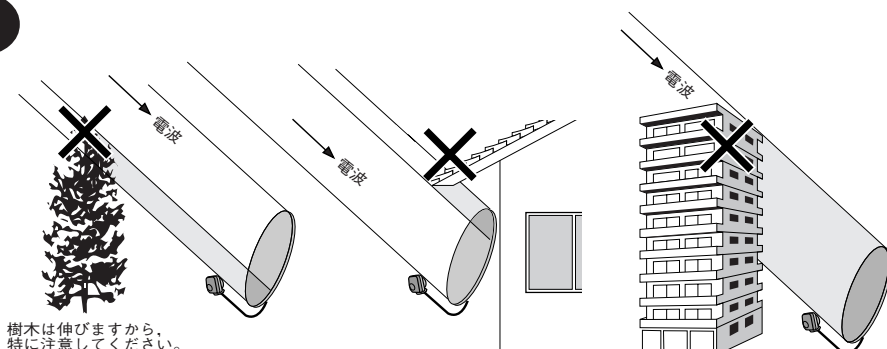
- 雷が鳴り出したら，引込みケーブルやアンテナには触れないでください。感電の原因となります。
- ディッシュには，塗料やワックスなどを塗ったり，ラベルを張付けたりしないでください。光沢によって，太陽光線が反射して，コンバーターに集まり，やけど・故障の原因となります。（3月・10月初旬の13～15時には，特に熱くなります）

⚠注意

- アンテナを取付けるときは，落下防止のため，アンテナや工具をヒモで結ぶなどの，安全対策をしてください。
- 強風のときは危険ですから，取付作業を行わないでください。
- 台風などによって，アンテナ・取付金具などに異常があったり，ボルト・ナットなどがゆるんだりしていないか，必ず点検してください。そのままにしておくと，アンテナや取付金具などの部品が，破損，落下して，けがや建造物に損害を与える原因となることがあります。
- アンテナが，破損・変形した場合，安全のため，新しいものと交換してください。
- アンテナを改造・分解しないでください。故障や事故の原因となることがあります。

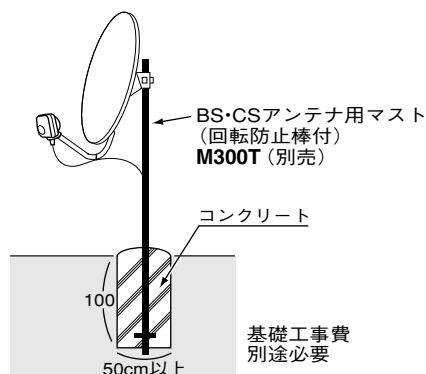
アンテナの設置場所

- アンテナが，しっかりと設置できる場所を選んでください。
- 西南方向の，斜め上方に，障害物（樹木，軒先，ビル，高架道路，崖など）のない場所へ設置してください。

ご注意

BS･110°CSディジタル放送は雷雨や豪雨のような強い雨が降ったり，雪がアンテナに付着すると電波が減衰し，まったく受信できなくなることがあります。

アンテナの設置例

地上設置

- 庭にマストを建てて設置する方法です。
- 手がふれない高さに，アンテナを取付けてください。

フェンス設置

強度の充分確保できるフェンスに取付けてください。

- 取付けは面倒ですが，丈夫で見た目もよく，邪魔になりません。

BS･CSアンテナ用フェンスベース
HBM45（別売）

- 取付けはやさしいですが，邪魔になります。

BS･CSアンテナ用フェンスベース
FBM45（別売）

壁面設置

- 木造の場合，木ネジやくぎで，コンクリートの場合，アンカーボルトで，強度の充分確保できる壁面や柱・桁に，しっかりと固定してください。
- 壁面に設置する場合，屋内への雨水の浸入や強度不足のないように注意してください。

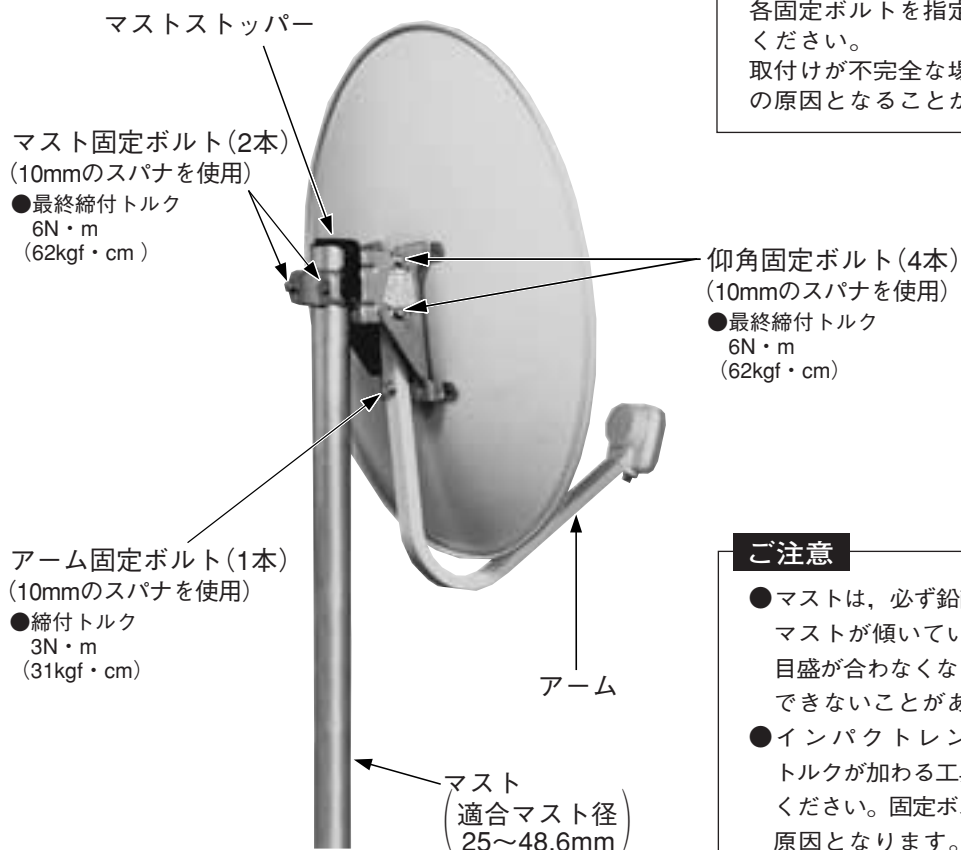
BS･CSアンテナ用サイドベース
SBM45E（別売）

アンテナの組立･取付け

① 組立ては，1本のアーム固定ボルトでアームを取付けるだけです。

② マストにアンテナを取付けます。

アンテナが左右に回転する程度に，マスト固定ボルトを10mmのスパナで締付けてください。

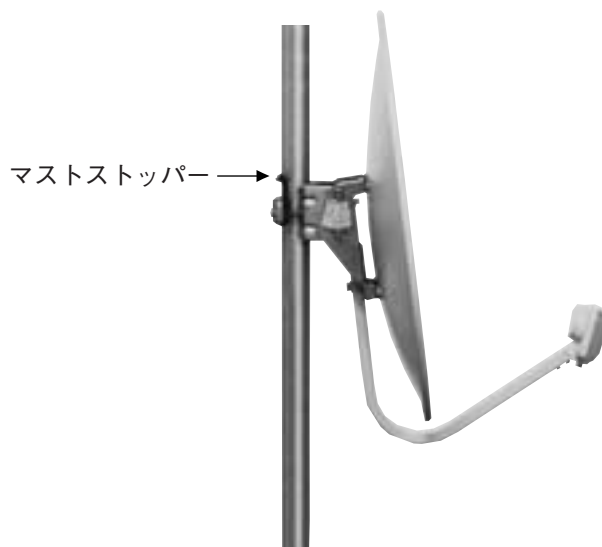
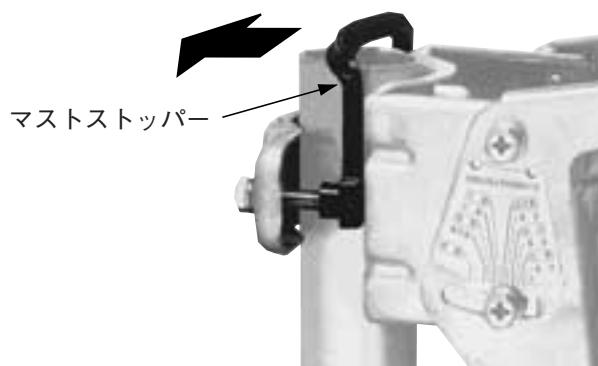
マストの先端に取付ける場合

⚠注意

アンテナは，強風の影響を受けやすいため，各固定ボルトを指定のトルクで締付けてください。
取付けが不完全な場合，落下して，けがの原因となることがあります。

ご注意

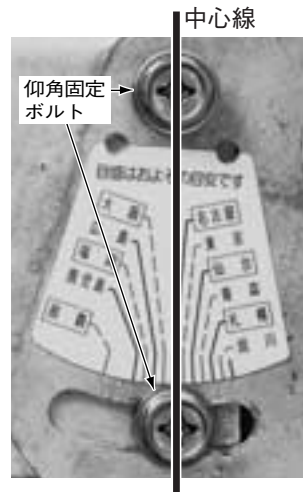
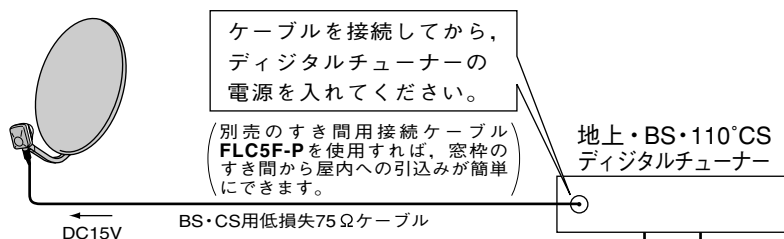
- マストは，必ず鉛直に建ててください。マストが傾いていると，地域別仰角目盛が合わなくなり，簡単に方向調整できないことがあります。
- インパクトレンチなど，急激にトルクが加わる工具は，使用しないでください。固定ボルトの変形や破損の原因となります。

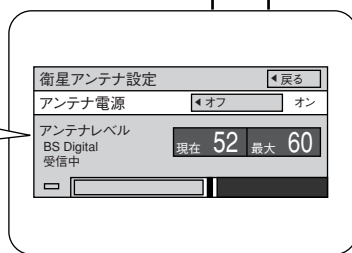
マストの中間に取付ける場合

マストストッパーを矢印の方向に移動させてください。

アンテナの方向調整

110°CSディジタル放送は，BS放送衛星と同じ軌道位置にあるCS衛星から電波が送られてきます。アンテナは，BSディジタル放送を受信して方向調整をします。

BS・CS用低損失75Ωケーブルで，アンテナと，地上・BS・110°CSディジタルチューナーを接続します。
F型コネクターの取付方法とアンテナへの接続は，p.5をご覧ください。

受信する地域付近に①仰角目盛を，およそ合わせて，②アンテナを西南方向に向け，左右にゆっくり回せば，簡単に映ります。

地域別仰角目盛（およその目安）
（名古屋に合わせた例）

「アンテナレベル表示」画面を表示させます。
表示方法およびディジタルチューナーとの接続方法は，ディジタルチューナーの取扱説明書をご覧ください。
（アンテナレベルの値は，ご使用になるディジタルチューナーによって異なります。）
●従来のBSアナログ放送を受信する場合，テレビの画像を見ながらアンテナの方向調整をしてください。

「アンテナレベル表示」画面例

① 仰角を合わせます。

仰角固定ボルトの中心線に，地域別仰角目盛に表示してある 地名 を，およそ合わせて，仰角固定ボルトを仮締めしてください。

受信点がどの 地名 に該当しているかは，下の 地域別仰角目盛対応図 で確認してください。

② 方位角を調整します。

「アンテナレベル表示」画面を見ながら，アンテナを西南方向に向け，左右にゆっくり回してください。アンテナレベルがほぼ最大となるところで，マスト固定ボルトを仮締めしてください。

方位角の調整

ご注意

アンテナは，ゆっくり動かしてください。
ディジタルチューナーは，アンテナレベルが変化しても，表示が変わるまでに少し時間がかかります。アンテナを速く動かすと，アンテナレベルの最大点が見つけにくくなります。

地域別仰角目盛対応図

③ 仰角・方位角を微調整します。

アンテナの仰角・方位角を微調整して，アンテナレベルが最大となる位置で，各固定ボルトを指定のトルクで締付けてください。

- きれいに映っているはずです。
  万一，きれいに映らないときは，再度，①からやり直してください。
- マストが鉛直であれば，再調整は不要ですが，マストが傾いているときは，②，③をくり返すことになります。

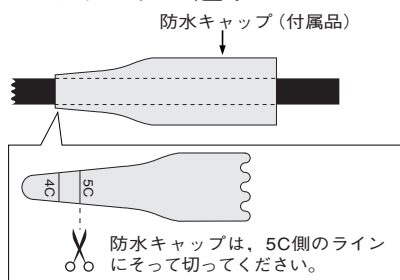
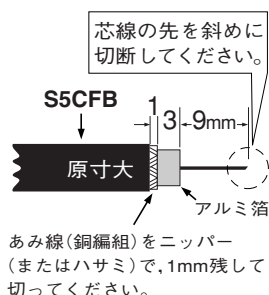
ケーブルの接続

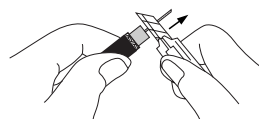
① F型コネクターは，確実に取付けないと，受信不良の原因となります。説明をよく読んで取付けてください。

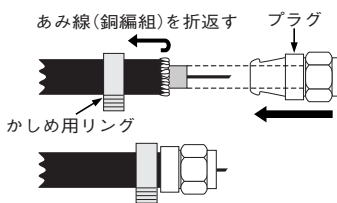
（ディジタルチューナーとの接続は，別売のF型コネクター**FP5**をご使用ください）

F型コネクターの取付方法

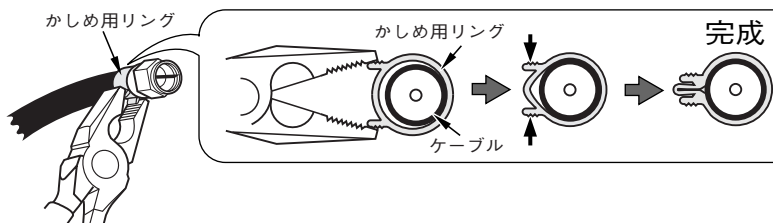
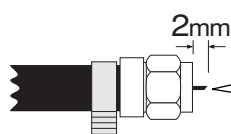
BS・CS用低損失75Ωケーブル**S5CFB**をお使いください。

❶ケーブルを，付属の防水キャップに通す

❷ケーブルの加工

❸白い膜を取除く

芯線には白い膜が付いています。
導通を良くするために，必ず取除いてください。

❹プラグの取付

1. かしめ用リングを，ケーブルに通してください。
2. あみ線（銅編組）を折返してください。
3. プラグを強く押込んでください。

❺かしめ用リングをペンチで圧着

プラグが抜けないようにプラグの根元で，しっかりと圧着してください。

完成図

芯線が長すぎると，コネクターが破損して機器が故障します。

芯線の長さは，必ず2mmにしてください。

芯線は，まっすぐにしてください。

芯線が曲がっていると，ショートして機器が故障します。

② F型コネクターを，コンバーターの出力端子へ，しっかりと接続してください。付属の防水キャップを矢印の方向へ確実に押込んで，防水キャップが曲がらないように，ケーブルを結束バンドでアームに固定してください。

●防水キャップは，確実に押込んでください。

●防水キャップが曲がっていると，雨水がケーブル内に浸入してショート状態になり，受信不良になります。

ご注意

F型コネクターの取付けができない方は，別売のコネクター付きケーブルをご利用ください。

10mケーブル **S5C10MM-P**
15mケーブル **S5C15MM-P**
20mケーブル **S5C20MM-P**

上記以外のケーブル長をご希望の方は，必要な長さを測り，電気店にご相談ください。

規格表

MASPRO

項目	規格
受信周波数	11.7～12.75GHz
受信偏波	右旋円偏波
アンテナ利得	33.7～34.6dB
開口効率	77～80％
性能指数（G/T）	標準値14.5dB/K（13.3～15.5dB/K）
風圧荷重	26kg（風速40m/s）　59kg（風速60m/s）
受風面積	0.19m^2
有効開口径	450mm
出力周波数	1032～2072MHz
コンバーター利得	48～56dB
局部発振位相雑音	標準値㊀ 75dBc/Hz（ 1kHzオフセット） 〃 ㊀ 97dBc/Hz（ 5kHz 〃 ） 〃 ㊀106dBc/Hz（10kHz 〃 ）
雑音指数	0.5～0.9dB
出力インピーダンス	75Ω（F型コネクター）
局部発振周波数安定度	±1.5MHz以内
使用温度範囲	㊀30～㊉50℃
電源	DC15V　1.5W（標準値）
外観寸法（仰角40°のとき）	550（H）×460（W）×460（D）mm（マスト径48.6mmのとき）
質量（重量）	約1.5kg
適合マスト径	25～48.6mm

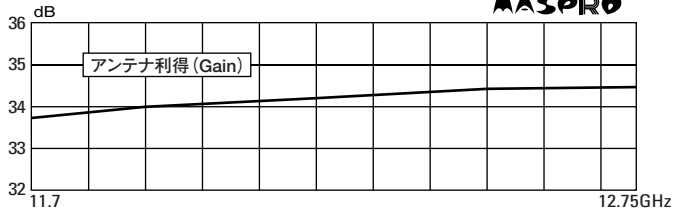
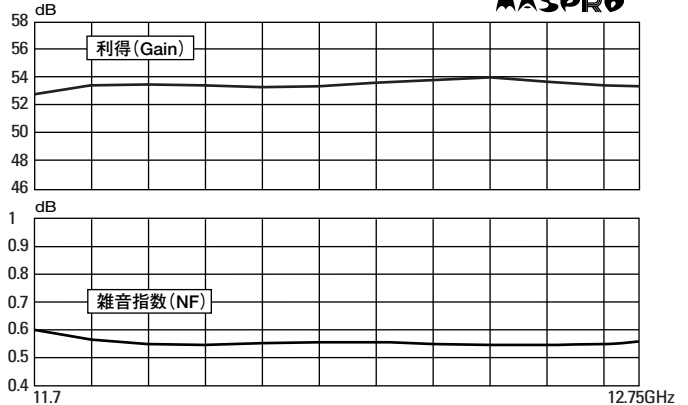
付属品

F型コネクター（5Cケーブル用）……1個
防水キャップ…………………………1個
結束バンド（ケーブル固定用）………1本

周波数特性

アンテナ部

コンバーター部

MASter of PROduction 生産の覇者

マスプロの規格表・性能表に絶対うそはありません。
ご理解と信頼あるデータにご期待ください。

製品向上のため仕様・外観は変更することがあります。

登録意匠　第1049103号

マルチメディアの
＝マスプロ電工＝
本社 〒470-0194（本社専用番号）愛知県日進市浅田町
営業部　TEL名古屋（052）802-2244
技術相談　〃　（052）805-3366
受付時間（土 日 祝日、弊社休業日を除く）
9～12時、13～17時
インターネットホームページ　www.maspro.co.jp

支店・営業所
沖縄 (098)854-2768
鹿児島 (099)812-1200
宮崎 (0985)25-3877
熊本 (096)381-7626
長崎 (095)864-6001
福岡(支)(092)531-3861
北九州 (093)941-4026
下関 (0832)55-1130
広島 (082)230-2351
松江 (0852)21-5341
岡山 (086)252-5800
松山 (089)973-5656
高知 (088)882-0991
高松 (087)865-3666
姫路 (0792)34-6669
神戸 (078)843-3200
大阪(支)(06)6635-2222
工事営業部(06)6632-1144
京都 (075)646-3800
津 (059)234-0261
岐阜 (058)275-0805
名古屋(支)(052)802-2233
工事営業部(052)804-6262
豊橋 (0532)33-1500
静岡 (054)283-2220
松本 (0263)57-4625
福井 (0776)23-8153
金沢 (076)249-5301
新潟 (025)287-3155
横浜 (045)784-1422
渋谷(支)(03)3409-5505
工事営業部(03)3499-5631
青戸 (03)3695-1811
八王子 (0426)37-1699
千葉 (043)232-5335
さいたま (048)663-8000
前橋 (027)263-3767
水戸 (029)248-3870
宇都宮 (028)660-5008
郡山 (024)952-0095
仙台 (022)786-5060
盛岡 (019)641-1500
秋田 (018)862-7523
青森 (017)742-4227
函館 (0138)53-7355
札幌 (011)782-0711
釧路 (0154)23-8466
旭川 (0166)25-3111
北見 (0157)36-6606

JUL., 2004
2K55-674
N·47-4674-5L